

第3回委員会での課題内容

【コミュニティバス】

発言者	発言内容	説 明																																																						
岡田委員	コミュニティバスの利用者が増えているのか、減っているのか。	(人) 桑名西医療センター乗降別 1 日平均 <table><thead><tr><th></th><th colspan="2">東部</th><th colspan="2">北部</th><th colspan="2">西部：北</th><th colspan="2">西部：南</th></tr><tr><th></th><th>乗</th><th>降</th><th>乗</th><th>降</th><th>乗</th><th>降</th><th>乗</th><th>降</th></tr></thead><tbody><tr><td>■22年</td><td>8.6</td><td>7.5</td><td>10.0</td><td>12.4</td><td>3.0</td><td>5.1</td><td>3.2</td><td>4.7</td></tr><tr><td>■23年</td><td>7.6</td><td>7.2</td><td>7.0</td><td>9.9</td><td>3.2</td><td>4.5</td><td>2.9</td><td>4.7</td></tr><tr><td>■24年</td><td>6.6</td><td>6.9</td><td>7.2</td><td>9.8</td><td>3.5</td><td>4.4</td><td>2.6</td><td>4.2</td></tr><tr><td>■25年</td><td>6.6</td><td>6.0</td><td>7.3</td><td>9.4</td><td>5.1</td><td>6.0</td><td>3.0</td><td>3.9</td></tr></tbody></table>		東部		北部		西部：北		西部：南			乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	■22年	8.6	7.5	10.0	12.4	3.0	5.1	3.2	4.7	■23年	7.6	7.2	7.0	9.9	3.2	4.5	2.9	4.7	■24年	6.6	6.9	7.2	9.8	3.5	4.4	2.6	4.2	■25年	6.6	6.0	7.3	9.4	5.1	6.0	3.0	3.9
	東部		北部		西部：北		西部：南																																																	
	乗		降	乗	降	乗	降	乗	降																																															
■22年	8.6	7.5	10.0	12.4	3.0	5.1	3.2	4.7																																																
■23年	7.6	7.2	7.0	9.9	3.2	4.5	2.9	4.7																																																
■24年	6.6	6.9	7.2	9.8	3.5	4.4	2.6	4.2																																																
■25年	6.6	6.0	7.3	9.4	5.1	6.0	3.0	3.9																																																
丸山委員長	コミュニティバス利用者の経年的なデータ用意。																																																							
		① 平成 22 年度から平成 25 年度 1 月までの桑名西医療センターの 1 日平均乗降者数は、ルートにより異なりますが、全体としては減少傾向にあります。 ② ルート別では東部及び北部の利用者が多く、東部以外は降者数が乗者を上回っており、桑名西医療センターへのアクセスとしての利用傾向があります。 ③ 利用時間帯では、東部以外は午前中の桑名西医療センターでの降者が多く、東部は午前中は乗者、午後は降者が多い傾向があり、桑名駅方面へのアクセスとしての利用傾向があります。																																																						

【跡地活用基本構想】

発言者	発言内容	説 明				
山下委員	「公共交通の確保」が地元意向キーワードに含まれていない	・高塚町の地元意見で「跡地の利用形態によってはバスが廃止又は縮小されないように」との要望 P 1 3 ② 福祉・介護環境整備に追加 <table><tr><th>地域要因</th><th>地元意向キーワード</th></tr><tr><td>④ コミュニティバス等の利用者減</td><td>③ コミュニティバスの縮小又は廃止回避</td></tr></table>	地域要因	地元意向キーワード	④ コミュニティバス等の利用者減	③ コミュニティバスの縮小又は廃止回避
地域要因	地元意向キーワード					
④ コミュニティバス等の利用者減	③ コミュニティバスの縮小又は廃止回避					
丸山委員長	コミュニティバスを検討することになるので記載したほうが良い					
丸山委員長	地元の要望としてニーズがあることを記載したうえで、新たな提案もいれていく	P 1 1 「(6) 移動・交通手段」に記載 「桑名西医療センターの移転に伴い利用者は、さらに減少することが想定されますが、これまでの桑名西医療センターへのアクセス手段としてではなく、地域住民の桑名駅周辺への移動手段としてのニーズがあるため、地域での利用促進に努めながら、運行維持について関係機関に要望します。 さらに、高齢化が進むなかで歩行が困難な高齢者も増えることになり、ドア・ツー・ドアでの利用が可能な交通システム、例えば福祉タクシー、介護タクシーの利用も想定されます。」 P 1 1 「(7) 跡地活用基本構想」に記載 「桑名西医療センターが位置する地域で、高塚町地区においては住宅地として開発された経緯があり、また、北別所地区は長い歴史のなかで形成された住宅地区です。 既に住居地域としての歴史があるなかで、高齢者が増えていくことは明らかですが、同地区で同世代が経年していく新興住宅地域と異なり、各世代で繋がりがあ地域生活が営まれています。 桑名西医療センターの跡地活用については、既に繋がりのある各世代が生活する地域に、新たな次の世代が加わることで世代が循環する地域の形成が期待されます。」				
東委員	超高齢社会にはドア・ツー・ドアのシステムを考えるべきで、コミュニティバスにあまり固執しなくてもよいのでは					
東委員	・高齢化社会になるから、対応するものをつくると、さらに高齢者が多い地域になる ・ここは、今お年寄りがいるわけで、次の世代の人達が、また来ることで、循環ができる地域とする観点も必要					
伊藤委員	・若者が来てくれそうな新しい発想で考えた団地がいいのでは ・高齢化するのであれば、若者を集め活性化も必要					